12 2022 December 園だより

社会福祉法人　双葉福祉会
つつじが丘ふたばランド保育園
牛久市田宮町199-1
〒300-1236　TEL029-871-6928

今年は、どこも見事な紅葉だった。
取手の大ケヤキも鮮やかに色づいた。
今は、その木々もすっかり葉を落とし
冬に身構えている。

小春日和の日に、
子ども達とお散歩に出かけた。
歩き方もしっかりして、
集団のルールも、
挨拶もきちんとできている。
みんな大きく、たくましく成長した。

子ども達のクリスマスソングが聴こえ
街がクリスマスの飾りに華やぐ。
まもなく、木枯らしが吹き
一年が過ぎてゆく。

行事予定表		
2	金	交通安全教室（4・5歳児）/ 読み聞かせ（5歳児）
5	月	リトミック/給食費引き落とし日（3歳児以上）
6	火	ピヨピヨひろば
7	水	尿検査提出日（9：00までに）
8	木	カレーの日
14	水	観劇（3・4・5歳児）
20	火	クリスマス会
21	水	おべんとうデー
22	木	誕生会
23	金	避難訓練
27	火	もちつき
28	水	保育納めの日（大掃除）

もうすぐクリスマス

夕方になるとクリスマスツリーを前にして子ども達は、「アンドラ～インドラ～ウンドラ～」と魔法の呪文をかけています。呪文がかかるとクリスマスツリーの電灯がかがやき、「うわー！」と大歓声が広がります。子ども達のサンタクロースへの思いや夢見る気持ちを大切にしていきたいですね。

☆クリスマス製作観覧日

・にじぐみ、ひかりぐみ…12/1
・ほしぐみ、だいちぐみ…12/2
・たいようぐみ、そらぐみ…12/5
12/6
12/7
12/8
12/9
12/12

※詳細につきましては、手紙をご確認下さい。

今月の予定の中から～

●読み聞かせ（2日）

・5歳児は、指導課の宮本先生と栗山先生の読み聞かせの日をとても楽しみにしています。何冊も何冊もリクエストしていますよ。

●尿検査（7日）

・尿検査は、7日の朝の尿の提出をお願いします。お子さんの体調に関する大事なことなのでご協力よろしくお願いします。

●カレーの日（8日）

・4・5歳児の野菜切りも慣れた手つきで行えるようになってきました。買い物係、釜戸係、野菜切りなど5歳児は年間で全部の役割を経験します。

●観劇（14日）

・3歳児以上の参加で、3部制で行います。久しぶりの観劇です。子ども達に生の迫力や心躍る経験となればと思います。観劇の費用は保護者会費より出して頂きます。ありがとうございます。

●クリスマス会（20日）

・今年もサンタクロースに手紙を出しました。園内のポストに投函したはずが、翌日には無くなっていました。もしかして？サンタさん？クリスマス会が待ち遠しい子ども達です。

●おべんとうデー（21日）

・今月も子ども達の大好きなお弁当の準備をどうぞよろしくお願いします。

●誕生会（22日）

・誕生会の出し物は顔がテーマの内容ですよ。子ども達の反応が楽しみです。

●もちつき（27日）

・今年は、お餅つきを経験して、出来たお餅は3歳児以上がお供え餅を一つ作り持ち帰ります。給食は、きな粉ぼた餅（2歳児以上）とうどんの予定です。**※お餅つきのつき手の方を募集しますので、担任までお声掛けください。**

●保育納めの日（28日）

・各保育室で今年を振り返り、日頃の感謝を込めて、各保育室を子ども達と大掃除をします。

★お知らせ☆

・年末・年始は12/29～1/3まで休園です。

・今後の行事「発表会」「保育参観」等については後日、お知らせをします。

【筑波登山】

コロナで有名になったWHO（世界保健機構）は、「健康とは、単に病気でない、とか虚弱でないとかではなく、身体的・精神的、そして社会的に良好な状況であること」と定義しています。「体」だけでなく「心」も、そして「人との関わり」も健やかでなければなりません。▼今ではたくさんの園が筑波登山を取り入れていますが、43年前に、初めて子ども達を連れて筑波山に登った時、山頂近くの茶店の人が「幼稚園児が登って来たのは初めて！」と驚かれました。山に登るのは、上への体重移動なので、身の軽い幼児ほど楽に登れます。手をついて登っていますので、転んでも安全です。しかし、下りは手をつく間隔が遠くなるので危険です。下りは慎重に注意して歩くように声を掛け続けます。子どものことが分かっていたので、筑波登山を始めることができたのです。ハンディのある子も登れます。最後になっても、仲間が待っている、昼食の場所に着くと、みんなが拍手で迎えてくれます。胸を張って誇らしげにゴールします。日頃は体の大きな太った子が威張っていますが、上への体重移動なので、体の小さな軽い子ほど軽々と登れます。反対に、体重の重い子は苦闘し、喘ぎヘロヘロになります。いつもとは逆転して、体の小さい子に「大丈夫？頑張って」などと励まされることになります。体の小さい子が優位になれます。人には、それぞれ長所・短所があることが分かります。何よりみんな仲間として、同じ目標に向かって頑張ることができるのです。▼すべての活動で、必ず「ねらい」「目的」を大切にしています。園の理念「たくましく　大地に根を張れふたばっ子」の根っ子の教育と、「子どもの楽園」子ども中心、子どもが主人公を原理・原則として、ねらい・目的を引き出します。筑波登山の目的の一つは、苦しくても自分の足で登り切った達成感を味わうことです。競争ではないので、誰もが達成感を味わうことができます。「僕は頑張った、やればできる」と、自尊感情を持ちます。もう一つのねらいは、友達と一緒に励まし合い、登ることです。筑波登山の翌日、「昨日はみんなと楽しかった。明日また、行きたい」とお願いされました。私は、絶句して筋肉痛の足をさすり、返答できませんでした。▼初めに、健康とは「体」と「心」と「人との関わり（社会性）」が、健やかなことと述べましたが、ふたばっ子は、健康そのものです。運動会、筑波登山を終え、秋の深まりと共に、日々の園生活も、いよいよ充実し、子ども達は、一回り大きくなり、自信をつけたように感じられます。

理事長　浅田　精利